

活 動 計 画 書

(第 21 期)

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月31日

特定非営利活動法人
地域総合スポーツ倶楽部・ピボットフット

東京都大田区中馬込1丁目1番17-504号

2022年度 活動計画書

NPO 法人地域総合スポーツ倶楽部・ピボットフット

I. 基本方針

- (1) コロナ災禍後の新しい生活スタイルにおけるスポーツ活動の提案
- (2) 事業収益の確立と安定的な経営
- (3) 民間企業との連携協働での事業展開
- (4) 組織の充実と人材育成の強化
- (5) 非営利活動の充実と収益事業による財務体質の強化
- (6) 地域社会や関連団体との連携・協働の強化充実

II. 重点課題

- (1) コロナ災禍後の倶楽部経営の早期回復と安定化
- (2) 安定的な財務基盤としての既存事業の充実と新規事業立ち上げ
- (3) 民間企業や他分野 NPO 等との連携協働で収益事業を展開
- (4) 行政機関との連携で地域スポーツの振興と街づくり
- (5) (一社) おおたスポーツコミッションとの連携強化
- (6) 都立高校と協働で地域スポーツの振興の充実
- (7) 学校運動部活動の地域移行に伴う役割を検討

III. 事業内容

1. 事業企画

- 1) 基幹事業であるスポーツ教室の充実と新規教室の開発および専門ソフトの開発と事業化
- 2) ヤマトホールディングス(株)が羽田に展開する地域社会貢献型施設クロノゲートフォーラム運営受託でスポーツを軸にした地域活性化を協働推進
- 3) 東京五輪後でのコロナとの共生に向けた地域スポーツインフラとしての(一社) おおたスポーツコミッションと連携した「Ota Sports United Project」の実現
- 4) 都立蒲田・雪谷高校との連携協働で運動施設の有効的活用および蒲田高校エンカレッジスクール支援との有機的連携でより地域に密着した事業の推進
- 5) 地域イベントやセミナーの開催に当って、主に(一社) 大田観光協会や大田区商工会議所および大田区スポーツ推進担当や(公財) 大田スポーツ協会との共催・協働事業として地域とのさらなる共生を目指し、より観光資源としての価値を確立

(1) 教室事業

1) バスケットボール

小中学生教室および成人向け教室のさらに質の向上を図る。育成部門の運営に強化のテーマを検討する。

- ① 小中高校・一般で大田区内に8クラス運営
- ② おおたスポーツコミッションと連携してバスケットボールアカデミーをヴィッキーズとの協働で拡充する

2) テニス

小学生から成人までが楽しんでテニスの基本を学べる教室運営を目指す。

- ① 初級・中級クラスを日曜日の午前中で2回/月開催
- ② 上級クラスの運営支援
西尾プロとの提携でピットフット西尾茂之テニス教室の運営支援

3) 健康体操教室

健康管理及び増進を目的とし、気軽に、楽しく誰でも参加でき、参加者皆で支える教室として安定的な運営を目指す。

- ① 原則毎週金曜日午後、4回/月の開催
- ② 協力：利根川 K スタジオ

4) チアリーディング教室

幼稚園児から一般までがチアを通して体を楽しく動かすことやチアの基礎を学べる教室運営を目指す。また、地域の活性化のための地域イベントや地元トップチームの応援に積極的に参加する。雪谷地区インフィニティ、スパークル選抜チームの強化育成と競技会参加を行う。

- ① 雪谷地区(ビッキーズ8クラス)、出雲地区(ビリーブス3クラス)、池上地区(タートルズ2クラス)、六郷地区(チップマンクス1クラス) 6月新規開校
 - i 原則各4回/月の開催
 - ii 地域イベントや競技大会への積極的な参加とPR
 - iii 大会出場チームの強化や合宿を計画し競技会及び世界大会への挑戦

5) クロスミントン教室

日本初大田区からのニュースポーツとして日本クロスミントン協会と連携して普及を目指す。大田区で定期的な国際大会を開催しその運営と国際交流、スポーツツーリズムとして観光協会、旅館組合等との連携する

- ① 原則土曜日夜間で2回/月の開催

6) ジュニアビートフィットネス教室 (エアビック)

嵐やAKB48のビートに乗ってスポーツエアロビック・マット運動、ダンスミックスで楽しく安全に運動の基本を提供する

- ① 原則月曜日夕方で3回/月の開催
 - ii 地域イベントへの積極的な参加とPR
 - iii 協力：OKJエアビックファミリー

7) リズムダンス教室

ヒップホップを中心したリズムダンスで楽しく身体を動かすリズムダンスの基本基礎をわかり易く提供する

- ① 一般・ジュニア教室（蒲田地区）、ジュニア教室（羽田地区）、ジュニア教室（大森地区）
 - i 原則3回/月の開催
 - ii 強化クラスの充実、国際大会への参加
 - iii 地域イベントへの積極的な参加とPR
 - iv 蒲田高校・蒲田中学と連携した蒲田ダンスカーニバルを開催

8) 機能改善教室

運動の習慣化と健康向上に貢献することを目的とする健康体操の基本・基礎動作の指導を提供する

- ① 原則4回/月の開催

9) 大人のためのバレーストレッチ教室

ラジオ体操から始めるゆったりバレーストレッチ専門インストラクターによる指導を提供

- ① 原則火曜日午前で4回/月の開催
- ② 協力：日本スポーツ文化創造協議会
 - ※主催：NPO法人タウンマネジメント、共催：ピポットフット

10) 忍者ナイン教室

新しいカタチの運動メソッド、9つの運動能力を育てる忍者の世界観で楽しく行える運動を提供します。

- ① 道塚教室・池上教室・萩中教室・開桜教室
 - i 原則3回/月の開催
 - ※協力：(株)拓人こども未来

11) ランニング教室

プロアスリートの指導でかけっこの基本とコツを学び

タイムの短縮を目指します。

① 雪谷教室・馬込教室

i 原則 3 回/月の開催

※協力：0.01SPRINT PROJECT

1 2) **SPAS かけっこ教室**

最新テクノロジー/科学の力で走り得意にする

①道塚教室 原則 3 回/月の開催

※協力：(株)スポレングス

1 3) **フライングディスク教室**

フライングディスクで楽しく遊ぶ

①都南教室 原則 2 回/月の開催

※協力：大田フライングデスク協会

1 4) **いろいろスポーツキッズ（新規）**

トランプ、リンやが、バレー等数種類以上のスポーツが体験でき、楽しみながら基礎運動能力がアップする

①蒲田教室 原則 1 回/月の開催

※協力：日本スポーツ文化創造協議会

1 5) **ヨガ教室**

楽しみながら健康増進に向けたヨガ

①羽田教室 原則 4 回/月の開催

1 6) **ラグビーアカデミー（新規）**

タグラグビーを中心に運動習慣と体力増強

①雪谷教室 原則 2 回/月の開催

②千鳥教室 原則 3 回/月の開催

1 7) **学習支援教室**

スポーツと学習の両立を狙いとして区内塾と連携して開催

※協力：田進ゼミ

1 8) **準備教室**

① スポーツ鬼ごっこの新規教室開校準備

② 馬込の寺子屋での文化活動の開校準備

(2) **（一社）おおたスポーツコミッションとの連携事業の推進**

- 1) Ota Sports United Project 構想の推進
- 2) バスケットボールの街大田区プロジェクトの推進
- 3) 大田区バスケットボール U15 育成チームプロジェクト
- 4) 中学校運動部活動の地域移行受け皿づくり
- 5) スポーツ医科歯科栄養実践コミュニティ
- 6) ゆいっつベースキャンププロジェクト
- 7) イトヨーカドー健康応援フェア
- 8) ㈱未来創研との羽田 HTC 協働事業
- 9) 羽田空港跡地整備への提案

(3) **都立高校施設開放事業との協働事業の推進**

- 1) 蒲田高校と連携して学校運動施設の優先的使用による拠点化で、地域社会貢献事業として有効的連携と活用を推進する。
- 2) また、エンカレッジスクール支援で講師を派遣した授業科目と学校およびピボットフットとの間でより地域に密着できる有機的連携を提案する。
- 3) 蒲田・雪谷高校と連携して各高校を拠点とした地域スポーツクラブ育成のモデルとして運営する。

(4) **セミナー事業**

- 1) バスケットボール指導者講習会 数回/年
- 2) 医科学・栄養学・トレーナー等セミナー 数回/年

(5) **イベント企画・運営事業**

- 1) 大田スポーツまつり（体育の日）大田区体育協会主催事業に参加
- 2) 区民ふれあいフェスタ大田区主催事業に参加
- 3) おおたスポーツ健康フェスタに参加
- 4) 一般社団法人大田観光協会等地域団体との協働事業としてのスポーツイベントを検討
- 5) 教室事業以外で区民・都民の交流を目的とした定期的イベントを企画

(6) **人材協力事業**

- 1) 蒲田高校エンカレッジ授業に 3 人の専門市民講師協力（バスケットボール、テニス、クロスフィット）
- 2) 蒲田高校と雪谷高校の運営連絡協議委員をとして協力
- 3) （一社）全国スポーツクラブコミッション、（一社）東京スポーツクラブコミッション、（一社）おおたスポーツコミッションに人材協力
- 4) 障害者団体や支援学校、中学校部活動への指導者派遣
- 5) 馬込中学校部活指導員派遣
- 6) 他団体・NPO 等への各指導者協力

2. 収益事業

- 1) ヤマトフオーラム運営受託、コロナ後の再開に向けての準備
- 2) バスケットボールフリータイム等各種イベント事業の企画実施

3. 全国スポーツクラブコミッション他との事業的展開と協働事業の検討

- 1) 全国スポーツクラブコミッションと連携しスケールでの事業活動を検討
- 2) 東京スポーツクラブコミッション、大田スポーツクラブコミッションとの連携で地域でのスポーツインフラの構築

4. 倶楽部ハウス等の活動拠点の確保と組織の充実および人材育成強化

- (1) 運営スタッフの充実と教育及び役割分担と連携の強化
- (2) 技術指導者の質と量の充実と教育
- (3) 大学との協働で指導者インターシップ制度導入を検討

5. 広報活動

- (1) ホームページの充実
- (2) リーフレットの作成や定期広報誌の発行
- (3) 各メディアへ積極的なPR活動

6. 営業

- (1) オフィシャルスポンサー等協賛企業の募集

7. 総務・財務

- (1) 財務基盤の強化
 - 1) オフィシャルスポンサー等協賛企業の募集
 - 2) 賛助会員の入会促進
 - 3) 寄付募集の検討
- (2) 規約等の充実

2022年度特定非営利事業にかかる活動予算書

2022年4月1日から2023年3月31まで

科 目	金 額		
I 収入の部			
1 受取会費			
入会金			
会 費	1,500,000		
		1,500,000	
2 事業収益			
スポーツ教室事業	39,000,000		
ヤマトアリーナ受託事業	18,000,000		
イベント事業他	100,000		
		57,100,000	
3 委託・補助金等収入			
地方公共団体委託金	0		
民間助成金		0	
4 協賛金			
5 寄付金		0	
6 雑収入			
当期収入合計 (A)			58,600,000
前期繰越収支差額		3,898,131	3,898,131
収 入 合 計 (B)			62,498,131
II 支出の部			
1 事業費			
スポーツ教室事業	32,000,000		
ヤマトアリーナ受託事業	12,000,000		
イベント事業他	100,000		
		44,100,000	
2 管理費			
給料手当	8,500,000		
印刷製本費	100,000		
会議費	400,000		
事務費	250,000		
旅費交通費	400,000		
通信費運搬費	300,000		
消耗事務用品費	580,000		
修繕費	100,000		
貸借費	700,000		
新聞図書費	30,000		
情報処理費	800,000		
保険料	50,000		
諸会費	150,000		
租税公課	1,900,000		
支払手数料	10,000		
雑 費	100,000		
		14,370,000	
3 予備費	100,000		
		100,000	
当期支出合計 (C)			58,570,000
当期収支差額 (A) - (C)			30,000
次期繰越収支差額 (B) - (C)			3,928,131